

教科名	地理歴史		学年	3	教科書 補助教材 等	35 清水 日B306 清水書院 高等学校日本史B最新版		
科目名	B選択 日本史B		単位数	3				
科目の到達目標	我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。							
学期	月	指導内容	具体的な指導目標		配当数	備考		
一 学 期	4	日本文化のあけぼの	旧石器・縄文・弥生時代と続く邪馬台国成立までの過程を東アジア全体の視点で考察させる。		12			
	5	日本文化のあけぼの 古代国家の形成と東アジア 古代国家の成立と都城 古代国家の推移と社会の変化	古代国家の確立からその推移を、隋・唐など東アジア世界との関係の推移や国内の諸地域の動向に着目して考察させる。		12			
	6	中世成立期の社会と文化 武家政権の成立と鎌倉文化 室町幕府と北山文化	武士の土地支配と公武関係、宋・元などとの関係、仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み、文化の特色を考察させる。		12			
	7	下克上の社会と庶民の台頭	日本諸地域の動向、東アジア世界との関係、経済の発展、庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開について考察させる。		10			
二 学 期	9	織豊政権と桃山文化 幕藩体制の成立と鎖国 幕藩体制の展開と元禄文化	織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、諸産業の発展、町人文化の形成に着目して近世国家の形成や変容について考察させる。		12			
	10	幕藩体制の動揺と化政文化 開国と明治維新 立憲国家の成立と国際関係	開国と幕府の滅亡、欧米の文化・思想の影響や国際環境の変化、自由民権運動、立憲体制の成立に着目し、我が国の近代化の推進過程を考察させる。		12			
	11	近代産業の発展と国民生活 第一次世界大戦と日本の経済 政党政治の発展と大衆文化	国際社会の中の日本の立場に着目して、第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内に及ぼした影響について考察させる。		12			
	12	軍国主義の形成と 第二次世界大戦	国際社会の動向、国内政治と経済の動揺、アジア近隣諸国との関係に着目して、対外政策の推移と戦時体制の強化など日本の動向と第二次世界大戦とのかわりについて考察させる。		10			
三 学 期	1	戦後日本の国家再編と国民生活 国際社会の動向と高度経済成長 動揺する世界と日本	現代の社会や国民生活の特色について、国際環境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立場について認識させる。		12			
	2	学年末考査			1			
	3							
年間授業時間数計	105		1学期 46	2学期 46	3学期 13			
学習上の留意点	生徒の既習内容から発問を行うなど、生徒の関心・意欲・態度を高める工夫をする。							
評価の観点					評価方法			
関心・意欲・態度	我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。				授業中の課題の提出状況 各学期の定期考査			
話す・聞く能力	我が国の歴史の展開から課題を見出し、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し、我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。							
読む能力	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。							
知識・理解	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身につけている。							